



高専水泳部と言えば「シンクロナイズドスイミング」
 学祭「高専祭」で2004年から毎年公演している。
 今年は11月3、4の両日、同校プールで行われ、
 市内外から訪れた3千人を超える
 ウォーターボーイズファンを熱狂させた。
 ●撮影協力 一関高専写真部



美学

水に懸けた 男たちの

高専祭 一関高専水泳部
 ウォーターボーイズ2012



年代の人に親しまれている。今年で9回目を迎えたシンクロ公演「一関高専ウォーターボーイズ2012」は、11月3、4の両日に6公演を行い、述べ3059人を動員。23人のパワーあふれる男たちの演技は観客を魅了した。天候に恵まれた3日13時ビニールハウスで覆われたプールの水温は20℃。プールサイドに設置された客席は満席で、立ち見が出るにぎわいとなった。高専水泳部OBや女子部員も応援に駆け付け、この日2回目の公演が始まる。鍛え上げられた肉体の部員たちが登場すると会場内に歓声が響く。きやりーばみゆはみゆの「つけまつける」などアツペンボなら曲に合わせて披露されたダイナミックな演技をカメラが追った。



7)前座で行われた女子部員によるシンクロ/8、9)観客を楽しませるために自らしみ、笑顔は欠かせない/10)男子部員23人の息がそろった陣形、水しぶきで迫力を演出/11)水面の演技から一変。陸ダンスで部員と観客の距離がぐっと近づく

シンクロナイズドスイミング(以下シンクロ)に挑む男子生徒の成長を描いた01年公開の映画「ウォーターボーイズ」に触発されて全国的に広まった男子シンクロ。それは一関も例外ではなかった。04年の一関工業高等専門学校学祭「高専祭」の催しとして始まった、水泳部(及川将行部長)によるシンクロ公演は、今や市内外から3千人を超す観客が訪れる高専祭の超目玉。選曲から振り付けまで全て部員が手掛け、自らが楽しみ、観客を沸かせることで、子供からお年寄りまで幅広い



4)最大の見せ場の3段やぐら/5)ビニールハウスで覆われたプール/6)公演後に見せる笑顔。来年の10周年記念公演に意気込む



Synchronized Swimming



Water Boys 2012

1)観客の反応が演技に力を与える/2)OBが駆け付け、会場を盛り上げた/3)迫力あるジャンプ。ダイナミックなパフォーマンスが男子シンクロの見どころ

Dynamic Performance & Acrobatics Dance

